9月2日（日）
大分合同新聞
夕刊
創刊1886年（明治19年）
大分合同新聞社
〒870-8605 大分市府内町3-9-15
代表 ☎097-536-2121
Eメール info@oita-press.co.jp
© 大分合同新聞社 2016
朝夕刊 完全連続紙

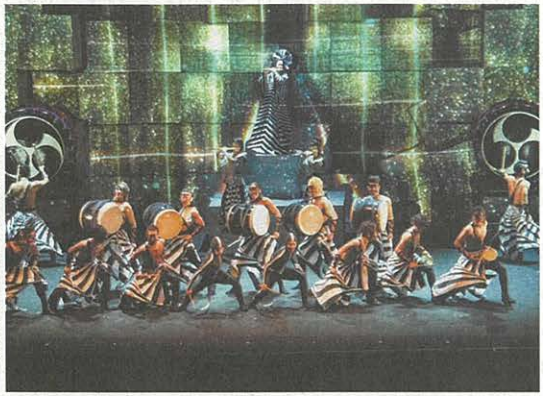
天気
夜 50% 26~32℃
50% 25~31℃
50% 25~32℃
30% 23~33℃

水 木 金 土
週末プラスワン
やざき郷温泉は地域の宝
KE・MIデビューライブ

ピアノソリストに選ばれた渡辺智道

渡辺は大分大学付属中学から2007年に東京芸術大学付属高校に入学、同大学に進学した。09年のフッペル鳥栖ピアノコンクールで第1位、ベートーベンのピアノソナタ第14番の最優秀演奏者に与えられる「月光賞」にも輝いている。現在は東京を拠点にさまざまな演奏会に出演する傍ら、CMやドキュメンタリー番組など音楽の作編曲や演奏にも関わっている。

大分交響楽団の第40回記念定演で、渡辺はラフマニノフ「パガニーニの主題による狂詩曲」を披露する予定。チケットは一般が1500円（当日300円高）、学生が千円（当日200円高）。問い合わせは事務局（☎090・9583・8577）。


大きな話題を呼んだ「舞響・Bukyo・踊る〇（WA）太鼓」の一場面。ステージも日々進化している

TAOが描く日本の夢
NY公演を終えて ⑱

ブロードウェー公演本番

言語・文化超え、一体に

初のブロードウェー挑戦。わずか数日前まで2割の集客という絶望は、公演前日放送の「THE LATE SHOW」出演という最大の幸運が一気に払拭してくれた。これまでの苦戦がうそのように、あっという間に全6公演が完売したのだ！　あとは、観客がどのような反応を示すのか？　残る不安はそれだけだった。

迎えた公演本番…。目前に広がったのは、〝ニューヨークに住む日系人〟ではなく、さまざまな人種が混在する生粋のニューヨーカーが、言語文化を超えて歓喜する姿だった。世界中どこを探しても得ることのできない、あらゆる感情が一気に押し寄せた。

ステージ上に並ぶ24人のメンバーも、これ以上ない充実感と達成感をかみしめたことだろう。米最大手のプロモーターCAMIのティム社長は「ブロードウェーに新しいエンターテインメントの誕生！」と称賛し、ニューズウィーク誌は「日本を売り込む新たな顔になる！」と評価してくれた。

帰国後、例年以上のハードな全国ツアーがTAOを待ち受けていたが、気持ちは高ぶる一方だった。進化していくためには、過去の評価に固執せず前進し続けること。

ツアーはブロードウェー上演作品の日本凱旋ではなく、むしろこれまでのイメージを打ち崩す〝パチャメチャに楽しい！〟新作舞台を新たに創るところから始まった。そしてダンスの要素を数多く盛り込んだ新作舞台が完成。「舞響・Bukyo・踊る〇（WA）太鼓」は、全国各地で新たな話題を呼んだ。

2016年2月、ニューヨークにてTAOが起こした奇跡は今、TAOの変遷に残る出来事となったが、ここでも決して立ち止まらない。「舞響」も日々進化し続けており、12月27日、アーティスト総出演で迎えるいいちこグランシアタ公演のころにはまた随所様変わりしているだろう。

8月11～28日に開催した夏フェスは、全アーティストがTAOの里に集結する、年間で唯一と言っていいほどの貴重な機会。

この期間を経た今、新たな化学反応が起きるのが楽しみだ。

（タオ・エンターテインメント社長　藤高郁夫）

福田洋也が18日 大分市でライブ

アンセム元ギタリスト

ギタリストの福田洋也のライブ「～Load of the 〝G〟～」が18日午後6時半から、大分市都町のカンタループIIで開かれる。

福田は1985年、アンセム（ANTHEM）初代ギタリストとしてデビュー。アンセム脱退後は「FINGER」を結成するなどバンド活動を経て、92年にソロ活動を始めた。

チケットは2800円（当日500円高）、要ワンドリンクオーダー。問い合わせは同店（☎097・548・5363）。